

令和8年8月12日

県中農林ニュース

第

44

号



令和8年度県中地方
フラワーネットワーク花き品評会



小学校でのフラワーアレンジメント教室（天栄村）



特集 首都圏でのJAトップセールス

農林関係の動き

p.3~11

頑張る農業者さん

p.11

お知らせ

p.12



特集

夏野菜のおいしさPR！ 首都圏でのJAトップセールス

今年も、当事務所管内のJA夢みなみとJA福島さくらは、各JA産の農産物の販売促進と販路拡大を推進するため、京浜市場において、組合長や管内の市町村長によるトップセールスを行いました。市場での販売促進PR活動を通し、野菜や果物のおいしさに加えて、産地の熱意も消費地にしっかりと伝えました。

JA夢みなみ

中丸青果(株)【神奈川県横浜市】

6月18日(金)～19日(土)



6月19日(金)、神奈川県横浜丸中青果株式会社売り場内において、丸山重一^{まるやましげかず}組合長をはじめ、岩瀬・石川・西白河地方の市町村長ほか関係機関の約34名が参加し、夏秋野菜等のPRが行われました。

JA夢みなみ組合長、鏡石町長、矢吹町長、浅川町長の挨拶の後、キュウリやトマトなどの夏野菜を市場内の卸売の方々に配布し、野菜のおいしさをPRしました。18日(木)には、トップセールスに先立ち、意見交換会も行われました。

JA福島さくら

東京新宿ベジフル(株)【東京都新宿区】

7月24日(金)～25日(土)



7月25日(土)、東京都にある東京新宿ベジフル株式会社において、志賀博之^{しがひろゆき}組合長をはじめ、郡山市・田村地方・いわき市・双葉地方の市町村長ほか関係機関・団体と県内、京浜地区の卸売業者など約50名が参加し、夏秋野菜等のPRが行われました。市場内の仲卸の方々にピーマン、ミニトマト等を配布しました。24日(金)は都内において、主要取引市場9社と地産地消地販売対策会議を開き、意見交換を行いました。

農村整備部

郡山市立西田学園の児童が田植え体験をしました！

郡山市立西田学園5学年児童34名が、「ふくしまの農育」推進事業による体験学習で、5月12日（火）に田植えを行いました。

児童たちは、田んぼを維持管理している地元農家の方々からの指導を受けながら、上手に田植えをしていました。

はじめのうちは田んぼに入ることを怖がっていた児童たちもだんだんと慣れていき、もっと苗を植えたいと田植えを楽しんでいました。

今後の活動では、稲刈り、収穫祭を予定しています。



【田植えはじまりの様子】



【田植え中の様子】

田村農業普及所 三春町ぶどう倶楽部が設立されました。

三春町では、かねてから新規作物の導入を模索してきた中、今般、水稻育苗用ハウスの有効活用を兼ね、ぶどう栽培を推進することとし、町広報誌への掲載や各種協議会等での周知を重ねてきました。

この結果、経営品目の一つとして販売まで結びつけたいという意向を持つ12名により、5月14日（木）に「三春町ぶどう倶楽部」が設立されました。

今後は、倶楽部主催による栽培指導会の開催の他、先進事例の調査研修や会員ほ場の巡回等を計画する等、組織を核とした活発な活動が期待されます。



【「花穂整形指導会」の後に参加者一同で記念撮影!!】

農業振興普及部

「福、笑い」の田植え式が開催されました。

5月18日（月）、県の「福、笑い」ブランド化推進事業の一環として実施される知事田植えが、安積町の遠藤昭夫さんの水田で開催されました。

遠藤さんは「JA福島さくら福笑い研究会」の会長を務めており、毎年「福、笑い」の栽培に取り組んでいます。

当日は内堀知事の開始号令のもと、福島さくら農業協同組合の志賀博之組合長、遠藤さん、ふくしまライシーホワイト2名が手植えによる田植えを行いました。

遠藤さんは「近年は高温や不安定な気象が続いているが、引き続き高品質な米づくりに努めていきたい」と意気込みを語りました。



【「福、笑い」田植え開始の様子】

農業振興普及部

郡山農業塾交流会（夜間の部）を開催中です！

今年度の「郡山農業塾」では、毎年実施している研修会に加え、新規就農者の方々が先輩農業者に気軽に相談できる場として、交流会を全5回開催する予定です。

5月28日開催の第1回、7月30日開催の第2回の交流会では、受講生の経営計画や栽培上での悩みに対して先輩農業者3名から、アドバイスを頂きました。受講生からは様々な質問が挙げられ、活発な意見交換の場となりました。

農業塾は、新規就労者や就農希望者など今後も幅広い方々が参加できる研修会を開催予定です。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。



【第1回交流会の様子】

須賀川農業普及所 須賀川・石川地方いちご研修会を開催しました！

6月4日（木）に、いちご育苗期炭疽病対策の研修会を開催し、生産者16名が参加しました。

近年、猛暑等による育苗中の炭疽病発生で、定植苗の確保に苦慮しています。当所から育苗期の炭疽病対策を説明後、三好アグリテック（株）から社内で実施している炭疽病対策の取組、種子繁殖型及び栄養繁殖型品種の紹介と、サンプル苗の配布をしました。

ごこうふくえんげい よしだたかし

（有）御光福園芸代表の吉田隆氏から、種子繁殖型品種の栽培状況や底面給水による育苗方法などの事例を、吉田氏のSNS動画を使用して紹介しました。

参加者からは、「種子繁殖型品種を詳しく知ることができた」、「吉田氏のチャレンジしている姿に刺激を受けた」など好評でした。



【吉田隆氏による説明】



【三好アグリテック（株）による説明】

森林林業部

松くい虫防除の薬剤散布を実施しました

松くい虫被害防止のため、須賀川市と浅川町において6月9日から12日までの4日間で地上散布が実施されました。使用薬剤は安全性が確認されたもので、周辺の農産物や生活環境にも配慮しています。松くい虫被害は、マツ材線虫が木の内部で増殖し、水分を運ぶ組織を詰まらせて枯らすことに加え、その線虫を運ぶマツノマダラカミキリが松を食害することで拡大します。このため、成虫が羽化する前に防除を行っています。引き続きご理解とご協力をお願いします。



【須賀川市藤沼湖での散布状況】



【浅川町城山での散布状況】

須賀川農業普及所 きゅうり振興会議を開催しました

6月18日（木）にJA夢みなみきゅうりん館大会議室において「令和8年度第2回きゅうり振興会議（コア会議）」を開催しました。

本会議は当所管内の市町村、JA夢みなみ等を構成員として、きゅうりの生産力の強化と産地の維持・発展を関係機関が連携して進めるため設置しており、4月に引き続き2回目の開催となりました。

会議ではきゅうりの作型別の生育状況や産地の様々な課題を共有し、また補助事業を活用した施設化や環境制御技術等の推進などについて協議を行いました。

本会議は12月、1月にも開催を予定しています。



【第2回きゅうり振興会議の様子】

須賀川農業普及所

米・食味分析鑑定コンクール国際大会における金賞獲得に向けた現地研修会が行われました。

12月5～6日に須賀川市で開催される「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」に向けた栽培技術向上のための研修会が6月25日(木)に、天栄米栽培研究会のほ場で行われました。当所からは、現地ほ場の生育状況を共有し、生産者からは今年の栽培管理などの留意点等について説明があり、参加者同士の活発な意見交換がされました。今回の研修をもとに、今後の天候に応じたきめ細やかな管理を徹底し、地元開催の大舞台に向け、産地全体の期待と熱意をさらに高めることができました。



【現地での研修会の様子】

3年連続 福島県開催
R8：須賀川岩瀬
R9：会津若松市
R10：双葉地方

第28回
**米・食味分析
鑑定コンクール
国際大会**
in 須賀川岩瀬
〈福島県〉

令和8年
12月5日⑤・6日⑥

第1会場 須賀川しんきん文化センター
福島県須賀川市生基町11
第2会場 すかがわ「だんぼっち」「ダンボ・ウル」アリーナ
福島県須賀川市牛越町5

【主催】米・食味鑑定士協会
「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」
in 須賀川岩瀬実行委員会
【協賛】須賀川市 須賀川市 須賀川市 JA夢みなみ JA全農福島
須賀川市観光物産振興協会 福島県

TEL 0248-88-9139
TEL 0248-82-2118
TEL 0248-82-2117
TEL 0248-72-5238

交通アクセス
●最寄り駅 東北自動車道「須賀川IC」より約1分
●最寄りバス 東北自動車道「須賀川IC」より約6分
●電車 東北新幹線「須賀川駅」より約2km（車で約6分）
●飛行機 仙台国際空港 福島県須賀川より約12km（車で約10分）

【米・食味鑑定コンクール国際大会
in須賀川岩瀬チラシ】

田村農業普及所

三春町ふるさと納税返礼品 ブルーベリー出荷式が行われました

6月25日（木）に三春町役場で「三春町ふるさと納税返礼品ブルーベリー出荷式」が執り行われました。三春町長、三春ブルーベリー倶楽部門馬静子^{もんま しずこ}会長、ヤマト運輸田村営業所長から挨拶があり、三春町長からは「ふるさと納税制度が地元事業者を応援する大事な制度であること、返礼品を通じて地場産業の振興につなげていきたい」などが述べられ、生産者9名とともに三春町のおいしいブルーベリーを乗せたトラックを見送りました。その後は出席者一同で、とれたての生ブルーベリーとブルーベリージャムがのったヨーグルトを試食し、酸味と甘みのバランスが良い、食味の良い産品を、消費者の皆さんに届けられる喜びを確認しました。



【三春町ふるさと納税返礼品ブルーベリー出荷式での記念撮影】

須賀川農業普及所

第10回JA夢みなみ育成管理共進会が 開催されました

6月26日（土）、石川町で「第10回JA夢みなみ育成管理共進会」が開催されました。繁殖雌牛の月齢や繁殖成績などの出品条件による5区分に、所内からは29頭、全体で40頭が出品されました。審査の結果、体型や資質、品位等が高く評価された、須賀川管内の9頭を含む13頭が優等賞に選出されました。

優等賞を獲得した雌牛は、7月14日（火）に福島県家畜市場で開催された「令和8年度JAグループ福島肉用牛共進会」にJA夢みなみの代表として出品されました。



【共進会の様子】

森林林業部

田村森林組合木材加工センター 「ウッドミル田村第2工場」落成

6月30日（火）に、田村森林組合木材加工センター「ウッドミル田村第2工場」の落成祝賀式が関係者の御列席により盛大に執り行われました。

本施設は、福島再生加速化交付金（帰還環境整備）により、地域材の利用拡大、住宅向け部材の供給体制の強化、雇用創出を通じて地域振興に寄与する拠点として整備されました。従来の製材加工施設では十分に対応できなかった直径30cm以上の大径材も活用が可能となり、年間の素材（原木丸太）消費量が最大32,900m³に達する県内有数規模の製材工場です。

今後、田村森林組合が積極的に推進している国際森林認証（FSC）から生産された製品の流通が強化され、先駆的な地区となることに期待が高まります。



【テープカット】



【全員による記念撮影】

森林林業部

郡山北工業高等学校 森林環境学習

7月1日（水）に、郡山北工業高等学校建築科1年生40名が林業アカデミーふくしま及び林業研究センター、新庁舎の郡山合同庁舎を訪れ森林環境学習を行いました。

高校入学後3ヶ月が経過したばかりの新一年生ですが、既に木造建築を学び始めており、林業研究センターではその材料となる木材がどのような林業のサイクルを経て生産されていくのか学ぶとともに、様々な木材の強度試験について説明を受けました。その後、郡山合同庁舎を訪れ、北工卒業生の建設事務所職員から、CLT耐震壁や免震装置などの最新の技術の導入状況やソーラーパネルと雨水利用といった環境配慮、新しい働き方を実現するワーキングコモンズ等について詳細に説明を受けました。

今回の森林環境学習を通じ、近い将来、建築家になることの目標に向かって高校生活を充実して過ごしたいという若者の意気込みを感じたところです。



【少花粉スギの育苗説明】



【木材強度試験の説明】



【郡山合同庁舎の設備説明】

企 画 部

県中地方グリーン・ツーリズムネットワーク 視察研修会を開催しました

7月1日（水）、県中地方グリーン・ツーリズムネットワーク主催の視察研修会を開催しました。今年度はいわき市四倉町にあるトマトの栽培をはじめとして六次化商品の開発やレストランの経営を行っている株式会社ワンダーファームさんの施設内で研修会を行いました。参加者21名が、同施設の代表取締役である元木寛氏^{もとぎひろし}によるハウス内の視察案内の後、トマトの収穫体験と併設されているレストランでトマト料理を堪能しました。開催後のアンケートでは、参加者から、とても勉強になった、また参加したいなど満足度の高い評価を得られました。



【トマトの説明をする元木代表】



【施設を見学する参加者】

田村農業普及所

鳥獣被害対策モデル地区で「電気柵設置勉強会」 「除草剤散布実演」を行いました

7月6日（月）、鳥獣被害対策モデル地区である小野町小野赤沼地区で、「電気柵設置勉強会」「除草剤散布実演」を行い、生産者8名が参加されました。

「電気柵設置勉強会」では、参加者が主体となり、実際に電気柵を設置し、鳥獣被害対策アドバイザーである特定非営利活動法人おーでらす堀部良太氏^{ほりべりょうた}から講評をいただきました。昨年に引き続いての開催ということもあり、互いに教えあいながら、適切な電気柵を設置することができました。

「除草剤散布実演」では、電気柵管理の課題として挙げられた漏電対策のための適期除草の労力削減方法の一つとして、除草剤メーカーより、水田畦畔除草剤の活用方法を紹介し、適正な散布方法を学びました。



【電気柵設置勉強会の様子】



【除草剤散布実演の様子】

須賀川農業普及所 フラワーアレンジメント教室を開催しました！

7月16日（木）に、天栄村立牧本小学校の4～6年生を対象としてフラワーアレンジメント教室を開催しました。「flower studio POCO A POCO」のなかむらよしみ^{なかむらよしみ} 中村良美氏、あべあや^{あべあや} 阿部綾氏を講師としてお招きし、子ども達に丁寧にアレンジの方法を教えてくださいました。天栄村産のアルストロメリアやハイブリットスターチスも使用し、子ども達に地元の花の魅力を知ってもらうことができました。子ども達は、講師の説明をよく聞きながら、個性を生かし世界で一つだけの素敵な作品を完成させました。子ども達からは「楽しかった」「またやりたい」といった感想が多く聞かれ、地元の花の魅力を十分に伝えられました。



【アレンジメント教室の様子】



【完成した作品】

企 画 部

「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン 農林水産物PR（第1回）を開催しました

県産農林水産物の消費拡大及び地産地消を推進するため、「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンを実施しました。

第1回は、7月18日（土）に田村市船引町のふあせるたむらにて、アンケートに回答いただいた先着400名の方に「たむらのピーマン」と6次化商品の試食をプレゼントしました。同会場内では、ピーマンクイズに挑戦していただきピーマンについて知っていただくとともに、ピーマン釣りの体験も行いました。



【イベント実施状況】



【ピーマン釣りを楽しむ参加者】

農業振興普及部

県中地方フラワーネットワーク花き品評会を開催しました

県中農林事務所を事務局とする県中地方フラワーネットワークでは、地元産花きの認知度向上及び花き利用促進等を目的に、7月21日（火）から22日（水）にエスパル郡山において、花き品評会を開催しました。県中地方よりキク、トルコギキョウなど44点の出品がありました。

花き関係者による審査結果、^{さくまかねこ}佐久間カネ子さん（田村市）のスプレーギクが最高賞の県中農林事務所長賞を受賞し、そのほか優れた12点が賞に選ばれました。また、一般会場来場者より最も心惹かれた花へ投票いただき、^{わだやすのぶ}和田康伸さん（須賀川市）のHBスターチスが特別賞を受賞しました。



【会場の様子】



県中農林事務所長賞
スプレーギク
佐久間カネ子さん（田村市）



Tohoku Hana Gate
ホールディングス株式会社社長賞
新テッポウユリ 佐久間仁さん（須賀川市）



【新テッポウユリ開花時】



特別賞（一般投票賞）
HBスターチス
和田康伸さん（須賀川市）

頑張る 農林業者さん

田村市都路町

農事組合法人 都路イースト

「農事組合法人 都路イースト」は、基盤整備事業をきっかけに令和元年5月に設立されました。同法人は、田村市の東部にある都路町地見城地区の中心的な担い手として、水田を中心に地域農業の振興、営農再開に取り組んでおられます。水稻約18haの他、田村市の振興作物である「さつまいも」栽培にも取り組んでいます。

構成員が高齢であるため、令和7年度より農業用ドローンを導入し、水稻の農薬散布などで活用し省力化を図るなど、スマート農業技術にも取り組んでおり、今後もさらなる活躍が期待されます！



【さつまいも収穫の様子】



おいしい 6次化商品

都路キュウリマン

田村市の小学生が授業で開発し、販売PRをしてきたキュウリを使った無添加のジャムです。

震災からの復興のために、都路の良さを全国に伝えていきたいという強い思いと、子どもらしい探究心から生まれた商品です。

材料は、田村市産キュウリと国産リンゴ、国産レモン・てんさい糖だけ。キュウリの皮を剥き仕込むことで青臭さを抑え、爽やかさが残るジャムです。

田村市内の農産物直売場等で販売しており、通販ではふくしま市場で取り扱っています。



【都路きゅうりマン】

お知らせ



令和9年林業アカデミーふくしま 就業前長期研修生を募集します！

「林業アカデミーふくしま就業前長期研修」は、福島県の林業分野を担う人材の育成を目的とした、林業に関する知識・技術・資格を体系的に習得するための1年間の研修です。林業を全く知らない方でも、1年間で安全を最優先に基本を身につけることができます。

令和9年度の研修生募集にあたり、下記日程で推薦選考試験を行います。対象は、高校など学校からの推薦のある方もしくは事業体からの推薦のある方です。



【林業アカデミーふくしま
研修生募集情報】



選考区分	定員	申請期間	試験日	合格発表
推薦選考	5名程度	令和8年8月3日(月)～9月4日(金)	9月16日(水)	9月30日(水)

コラム

須賀川市の「きうり天王祭」をご存じですか？

毎年7月14日に須賀川市で行わる「きうり天王祭」をご存じですか？須賀川の特産品であるきゅうりを2本備え、お護符がわりに別のきゅうりを1本持ち帰り、それを食べると1年間病気にかからないと伝えられています。このお祭りは260年も前から始まったとされ、今もなお市民に愛されている伝統行事です。（※）今年も7月14日（火）にきうり天王祭が開催され、約5,000本のきゅうりが奉納されたそうです。

※（須賀川市観光物産振興協会HPより）

<https://www.sukagawa-kankoukyoukai.jp/Event/page03.html>



YouTubeで「福島ならではの」の魅力を発信中！

＼チャンネル登録お願いします！／

県中農林事務所が作成した
「1400のネタばらし」
はこちらから

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36220a/ki-1400.html>



福島県農林水産部公式YouTube
「1400のネタばらし」
はこちらから

<https://www.youtube.com/channel/UCqP88JOqCub5659DrEfz2sw>



【県中農林で閲覧数No.1】



ふくしまを応援する
「ベコ太郎」

そば打ちの奥義」全て見せます。

その1「こねる」編

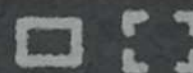
【県中農林最新の動画】



ふくしま食育実践サポーターの活動に密着！（小学生ver.）



1:35 / 3:40



お問い合わせ 【編集・発行】

福島県県中農林事務所 企画部 地域農林企画課

〒963-8540 郡山市南一丁目94番地 TEL 024-935-1510 FAX 024-935-1314

ホームページ <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36220a>

